

歴認研活動記録

歴史認識問題研究会・役員名簿（令和4年9月現在）

- 会長：西岡 力（モラロジー道德教育財団教授・麗澤大学客員教授）
 副会長：高橋史朗（麗澤大学大学院特任教授・モラロジー道德教育財団教授）
 同：江崎道朗（評論家）
 同：ジェイソン・モーガン（麗澤大学准教授）
 事務局長：勝岡寛次（麗澤大学国際問題研究センター客員教授）
 同次長：長谷亮介（歴史認識問題研究会研究員）
 監査：島田洋一（福井県立大学教授）
 顧問：伊藤 隆（東京大学名誉教授）
 同：櫻井よしこ（ジャーナリスト）
 同：田中英道（東北大学名誉教授）
 同：渡辺利夫（拓殖大学学事顧問・前総長）

歴認研活動履歴（令和4年4月以降）

令和4年（2022）

- 4月30日 3月23日に開催された学術セミナー「佐渡金山における朝鮮人戦時労働の実態」で発表された全内容を歴認研HPで公開。
 6月3日 冊子『佐渡金山における朝鮮人戦時労働の実態』（日本語版）完成
 6月6日 冊子『佐渡金山における朝鮮人戦時労働の実態』（韓国語版・英語版）完成
 6月25日 産経新聞・新潟日報に意見広告「真実の上に友好がある、佐渡金山朝鮮人労働は強制連行ではない！」を掲載。
 7月8日 佐渡金山における朝鮮人戦時労働の実態に関し、日本記者クラブで記者会見（西岡力本会会長・李宇衍博士）
 7月9日 日韓学術会議「佐渡金山と朝鮮人戦時労働者」を開催（都市センターホテル）
 7月10日 日韓学術会議「佐渡金山と朝鮮人戦時労働者」を開催（新潟・朱鷺メッセ）
 7月11日 歴史認識問題研究会佐渡視察

定期研究会開催記録（第78回～第83回）

回	日時	講師（肩書）	テーマ
78	4.3.25	大久保正廣（福岡大学教授）	校内暴力・いじめの戦後的言説を乗り越える、今日の小中学校における「チーム学校」のルールづくり
		梅原克彦（中信金融管理学院客員教授）	台南市内・林百貨店向かいの「慰安婦少女像」の現況
79	4.4.22	楊尚眞（弘前学院大学教授）	同性愛と同性婚の問題
		池谷和子（長崎大学准教授）	現代型児童虐待防止法制度の歴史・現状・課題
80	4.5.27	水岡不二雄（一橋大学名誉教授）	こども（家庭）庁が壊す家族の絆—児童相談所の解体的再編への展望
		長谷亮介（歴史認識問題研究会研究員）	佐渡金山関連資料から見える、朝鮮人労働者の実像を考察する
81	4.6.24	塚本英樹（会社員）	「実学」としての戦前日本の歴史研究
		江崎道朗（評論家）	欧州議会決議「欧州の未来に向けた重要な欧州の記憶」の背景
82	4.7.22	大久保正廣（福岡大学教授）	旭川市における性的いじめ事件 その1
		西岡力（麗澤大学客員教授・モラロジー道德教育財団教授）	2015慰安婦合意と尹美香
83	4.8.26	今田忠彦（横浜市元教育委員長）	〈つくる会〉系教科書採択—横浜の場合
		長谷亮介（歴史認識問題研究会研究員）	佐渡金山関連資料の整理と広瀬貞三論文（2022年）への反論